

市民公開講座

心臓病と運動療法について

内科 部長 大原 一将

平成30年6月2日に当院研修ホール等にて「心臓病と運動療法」について市民公開講座を開催し約130名の方にご参加いただきました。

前半は血圧測定の見学コーナー、血管年齢・肺年齢計測の検査コーナー、塩分チェックの栄養コーナーそして心臓病の運動療法の運動コーナーと4つの体験コーナーを準備し、来場いただいた方々に体験を通して心臓病との向き合い方を伝えさせていただきました。また、後半は多職種リレー形式で、心臓病についての治療法や予防法をお話させていただきました。

今回ご参加いただいた方の40%が心臓病ではない方、また半数以上が当院での市民公開講座に初めて参加された方であり、活発な質疑応答からも心臓病に対する関心の高さが伝わってきました。今後も心臓病との関わり方を通して、健康寿命を延長し住み慣れた地域で皆様の生活の質が向上するようお役に立ちたいと考えてお

ります。ご参加いただきましてありがとうございます。



市民公開講座

後悔しない膝の治療の選び方

整形外科 主任部長・人工関節センター長 藤井 秀人

平成25年から年に1回当院の研修ホールや市街地中心部で市民公開講座を行ってまいりました。今回は7月8日に当院の研修ホールで開催しました。第1部として私から「高齢者の膝の痛み -なぜ痛くなるのか、手術をしない治療から、内視鏡手術、骨切り術、人工関節置換術まで-」というタイトルで高齢者の膝痛の最も多い原因である変形性膝関節症の病状から治療までをお話し、第2部として「チーム医療で患者さんを支える当院の人工関節センターについて」というタイトルで看護師、リハビリ担当、医事課入院係、ソーシャルワーカーから入院前の準備、入院生活、手術後のリハビリ、費用、保険の利用方法、などを説明しました。100名ほどの方々に集まっていたが、大変盛況でした。今後も医療の専門職として一般の方々に正しい知識を提供し、少しでも多くの患者

さんのQOL(生活の質)が改善し、最近話題のロコモティブシンドロームを防ぐ活動を続けていけたらと思います。

